

平成28年度ボランティア活動

や通路を清掃

(工藤勝利会長・株工藤興業)は、去る1月27日にKIRISHIMAサンマリンスタジアム(宮崎市)において清掃ボランティア活動を実施した。活動は、2月1日から、の読売巨人軍のキャンプイン、また2月23日からのWBC合宿を前に高所作業に慣れている協会員が特性を活かし鳩の糞害等の除去・清掃を実施し快適な環境を提供するもの。

作業前に、工藤会長が「サンマリンスタジアムでの清掃活動も8回目となります。キャンプ観戦など県内外からたくさんの方々に来ていただき



・H選択と作業のモード



(工藤勝利会長・株工藤興業)は、去る1月27日にKIRISHIMAサンマリンスタジアム(宮崎市)において清掃ボランティア活動を実施した。活動は、2月1日から2月23日からWBC合宿を前に高所作業に慣れている協会員が特性を活かし鳩の糞害等の除去・清掃を実施し快適な環境を提供するもの。

作業を前に、工藤会長が「サンマリンスタジアムでの清掃活動も8回目となります。キャンプ観戦など県内外からたくさんの方々に来ていただき

ますので少しでも綺麗なスタンドで見ていただけますようお願いします」と挨拶、続いて宮崎土木事務所米倉昭次長が「忙しい中ボランティア活動に参加していただきありがとうございます。作業の中には一般の方には出来ない高所での技術を要する作業があるとの事で県民だけでなく県外のお客さんも大変喜んでおり業績は高く評価されています。活動を通して建設業の役割、魅力を知つていただき一人でも多くの若者が建設業を志すきっかけになります。

ティア活動
通路を清掃
県法面保護協会

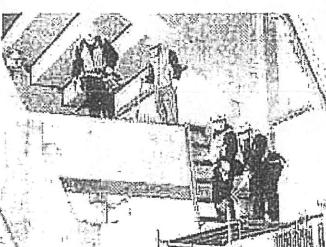
かけになるよう期待しています」と挨拶した。

その後、スポーツ施設協会の入倉俊一事務局長が「本日はたくさんの方々にボランティア活動を

共では高い場所での作業は危険なことから対応に困つております皆様の活動は大変ありがとうございますよろしくお願いします」と感謝の言葉述べた。

の中には一般の方には出来ない高所での技術を要する作業があるとの事で県民だけでなく県外のお客さんも大変喜んでおり業績は高く評価されています。活動を通して建設業の役割、魅力を知つていただき一人でも多くの若者が建設業を志すきっかけとなることを願っています。

（株西條組）が行なう作業箇所の割当て作業上の注意を協会で協議して、後、参加者約75名は当作業箇所のスタッフと一緒に通路に移動し、ランクレーバー、ブロア、クレーン等の機械を使用し鳩糞等の陰行つたり座席を雑巾で拭き上げるなどすつから麗になり関係者から喜ばれていた。



訪れるサンマリノスタジアムに於いて、選手や観客に気持ち良く施設を使つてもらおうと、協会会員企業の職員ら75人が

建設新聞 H29. 2/1 (水)

奉仕活動

キャンプ前に球場で清掃活動
宮崎県法面保護協会

一般社団法人宮崎県法面保護協会(工藤勝利会長)は1月27日、宮崎県総合運動公園内で平成28年度のボランティア活動を実施した。プロ野球チームが春季キャンプに訪れるサンマリントンスタジアムに於いて、選手や観客に気持ち良く施設を案内してもらうおうと、協会が実施した。宮崎県法面保護協会では、平成9年の社団法人化を契機に、公益法人としての社会的責任を果たす観点から、地域社会への奉仕活動を積極的に展開している。これまでに、養護学校の図書購入費助成や福祉関係団体への寄付、公共施設の清掃作業に力を注ぎ、会員企業の職員ら75人が

サンマリーンスタジアムの清掃作業は今年で8年目を数える。作業当日の開始式では、工藤会長が「県内外から訪れる多くの方々が

気持ちよく施設を利用し
てもらえるよう、事故に
十分気をつけながら清掃
作業に取り組んで欲しい
い」と挨拶。続いて、宮
崎県宮崎土木事務所の米
倉昭充次長が「こういっ
た活動をきっかけに、建
設業に関心を持つ若者が
ひとりでも増えることを
期待する」と述べた。
開始式終了後には、参
加者が清掃器具を持って



【写真は27日に行われた清掃作業の模様】

空の中、移動式足場を
使って梁上部に散乱した
鳩糞等の除去とバードレ
スマットの設置を行った
ほか、内野スタンンド内の
客席拭き上げ、通路の清
掃作業に一丸となつて取
り組み、作業終了後には
施設内は見違えるようにな
綺麗になつていた。

宮日新聞 H29.1.28(土)

良い環境でキャリアを

県法面保護協 梁や座席清掃 サンタ

サンマリン
スタジアム

プロ野球巨人軍の来月1日
のキャンプインを前に、県内
の建設業者などでつくる県法
面保護協会（工藤勝利会長、
29社）の会員75人は27日、宮
崎市のKIRISHIMAサ
ンマリーンスタジアム宮崎をボ
ランティアで清掃した。

キャンプ期間中、選手やファンに気持ちよく過ごしてもらおうと毎年実施しており、8回目。急斜面など高所での作業が多い仕事を生かし、参加者は球場内の外側通路で高さ約5㍍の梁（はり）の上などを上り、へらなどを使って

バトのふんを除去了した。

内野スタンンドの座席下や周辺のじみもかき集め、座席をきれいに拭き上げた。工藤会長(50)は「今年はWBC(ワールド・ベースボール・クラシック)日本代表のキャンプを予定されており、快適な環境で楽しんでほしい」と話していた。

高所で作業に取り組む参加者

(此本卷之四)

県法面保護協会 キャンプ地清掃

県内の建設業者など29社
でつくる県法面保護協会の

も合宿を行う。同協会の藤勝利会長(50)は「きれいになつた球場で、気持ちよく観覧してもらえるといい」と話していた。

会員約70人が27日、読売IRISHIMAサンマリノスタジアム宮崎をボランティアで清掃した。

巨人キャンプは、一軍が2月1日から12日、二軍が2月13日まで、三軍が2月23日から3月2日まで。侍ジャパンの合宿は2月23日から26日まで、25日には福岡ソフトバンクホークスとの練習試合が予定されてい

り、送風機でほこりを飛ばしたりした。また、高所での作業経験を生かし、足場を組んでスタンドの高所に上がり、鳥のふんを落とすなどした。

同球場では、野球の世界大会ワールド・ベースボール・クラシック（WBC）の日本代表「侍ジャパン」

観客席を清掃する会員